

たくましくなった息子と再会 ～海曹候修業式～



修業を迎えた
荒木2士(左)とお父様(右)



多くのご家族が参列した式典

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所(所長 近藤一空尉)は8月27日(火)、海上自衛隊横須賀教育隊で行われた一般曹候補生修業式にご家族と共に参列した。

高校卒業と共に今春、海上自衛隊に入隊した荒木2士は、真っ白なセーラー服に身を包み担当広報官である井坂広報官とともに父親と対面した。「無事に修業の日を迎えました」と笑顔で大湊基地への配属が決まったことや、自身のマーク(職種)となったヘリ電子整備の仕事への期待を話してくれた。またP-1の電子整備を担当していた井坂広報官からのアドバイスを熱心に聞き入っていた。

父親は修業式参列のため青森県から足を運んで下さり、息子との再会に安堵した様子だった。肅々行われる式典に参列し、号令により一糸乱れぬ敬礼などの姿を目の当たりにすると「今日、来て良かったです」「数か月離れていただけに成長したなと感じました。立派な自衛官になってもらいたい」と嬉しそうだった。

市ヶ尾募集案内所は「入隊者が無事に修業を迎え自衛官として成長した姿は誇りしかった。今後も後輩自衛官とご家族を支えていきながら、彼らに続く入隊者の獲得に邁進したい。」としている。

防衛医科大学校医学科説明会 ～駿台予備校横浜校～



防衛医科大学校受験希望者に対して説明する石川学生

自衛隊神奈川地方協力本部横浜出張所(所長 林一陸尉)は8月31日(土)、駿台予備校横浜校において、防衛医科大学校医学科説明会を実施した。

同校では毎年多数の防衛医科大学校受験希望者があり、今年は7月に続いて2度目の開催となった。

いしかわとしかつ

全般説明の後、防衛医科大学校医学科3年石川稔雄学生が学生生活や医学科での授業等について、自己の体験を交えつつ懇切丁寧に説明した。また、受験対策や受験する上での心構えなどについてアドバイスを行った。

受験希望者からは、「自衛隊は訓練が大変そう」「医官という仕事がどんなものかわからない」といったイメージがあったようだが、説明後「思ったより楽しそう」「医官としての仕事に興味湧いた」「合格して医官を目指します！」との声がかかった。

横浜出張所は「今後も学校等との関係を密にして、防衛医科大学校の魅力を伝え、募集成果につなげていきたい」としている。